

好きな遊びの時間

年長すみれ組さんの好きな遊びの時間。



「みな美先生！みな美先生！」
何人かの子どもたちが呼んでいます。
リレーをやりたいのだけれど、紅白のカラーコーンが出せない、と訴えています。
美奈子先生の手助けで準備 OK！
登り棒で遊んでいた子どもたちを巻き込んで、リレーが始まりました。
じゃんけんで順番決めをして、よーいドン！



リレーをしている傍らでは、カブトムシの幼虫を、一つ一つの虫かごに入れていきます。

余裕で幼虫を持っている心汰さん。興味はあるのだけれど、”幼虫を触るのはちょっと”という子どもたちも、手を出し（土

だけ触り）、口を出し（かけ声のみ）。

これから、この幼虫を中心にして、どのような展開を見せるのでしょうか。子どもたちの興味がどこに向いていくのか楽しみです。

おっと！すみれ組の部屋では…。

（今は、家庭ではおそらく見られないであろう）カセットテープを使って音楽を流し、リズムに合わせて鈴を鳴らしています。それを BGM に、工作に励んでいます。傍らで、香菜先生が見守っていました。

”好きな遊びの時間”は、文字通り好きな遊びで過ごす時間なのですが、そこには、子どもたちが、自ら取り組む遊びがあります。その遊びが、どんどん広がったり、探求したり、発展したりしていけるといいです。





ちゅうりっぷ組さんは…

一斉活動で、いろいろな動きに挑戦しています。

- ① 輪っかの中をウサギさんのように両足ジャンプ
 - ② マットの上でのっそりのっそり熊さん動き
 - ③ 低い平均台の上で、横を向いてカニさん歩き
- みんな、身体を上手に使って動いていました。